

学校事例紹介

東海大学付属望星高等学校



文部科学省：
広域通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究
協力者会議

2017.6.23

その他 配布印刷物



- 基本データ・運営方針・学校評価
- 望星ガイド(抜粋)
 - 教育課程・学習の流れ
 - 学習方法より通信講座の視聴方法・レポートの提出方法
 - 成績の通知・インターネットによる成績の閲覧
 - 学園行事
 - 生徒心得
- 年間日程表
- 時間割
- 各科目のスクーリング実施時間数・レポート締切・テストの実施について(一覧)
- シラバス例
- レポート添削例

1. 学校基本データ 2016 年度

【学校名】 東海大学付属望星高等学校（通信制）

【所在地】 東京都渋谷区富ヶ谷 2-10-1（〒151-0063）

TEL 03-3467-8111

FAX 03-3467-8114

【創 設】 1959年3月開設（東海大学付属高等学校通信部として）

1963年4月独立（東海大学付属望星高等学校として）

【理事長】 松 前 義 昭（マツマエ ヨシアキ）

【校 長】 永 井 成 昌（ナガイ ヨシアキ）

【課 程】 通信制・普通科

【生徒数・クラス数】 合計1554名・61

年次	AW	U	技能教育7施設
1年次	103 (40)・4	—————	349(243)・14
2年次	90 (44)・4	125(43)・3	283(200)・13
3年次以上	183 (70)・6	113(41)・3	308(220)・14
計	376(154)・14	238(84)・6	940(663)・41

2016. 5. 1現在

※その他科目履修生等クラス設定有

【教職員数】

校長 1

校長代理 1

教頭 1

教頭代理 1

専任教諭 29

特任教諭 1

講師 19（東京地区技能教育3施設含、※技能教育7施設含29）

事務長 1

事務職員 5

【卒業生数】 卒業生数 AW・U 200人、（技能連携297人）

（2016年度末累積 31,904人）

【進路状況】 〈AW・U〉

東海大学62人、他大学42人、短大5人、専門学校18人、就職他0人、

（2015）

2. 教育方針

- ・ 人間性を重んじ、生徒の個性を伸ばして心豊かな人材を育成する。
- ・ 基礎基本の徹底と学びの楽しみを通して、知的好奇心の高揚をはかる。
- ・ 自ら考える態度と正しい判断力を養い、モラルと社会性を身につけた人材を育成する。

3. 本校の 2017 年度運営方針

1959年FM東海実験局からの教育番組放送に始まり、1963年4月、付属高等学校通信教育部から、付属望星高等学校と名称を変えてから、FM東京、衛星放送、インターネット放送と時代の流れやメディアの進化とともに配信のスタイルも変化してきている。この半世紀、存続にかかわるような多くの困難に直面しながらも、東海大学の「建学の精神」に基づく本校の設立理念を守りつつ、柔軟な教育体制・教育システムを構築しながら困難を克服し、今日に至っている。

良い教育を先駆的にすすめる本校以外の通信制高校の状況は、残念ながら、株式会社立の通信制高校の乱立や暴利をむさぼるサポート校の存在、無法な勧誘を行い社会問題化するなどの状況により、通信制高校自体の信頼を損ねる状況となっている。文部科学省からは、通信制高校に関する「ガイドライン」が出されている。本校教職員は、通信制高校としての基本を大切に、歴史ある本校の教育に責任と自負心を持って携わっていききたい。広域通信制・単位制高等学校の先駆者としての自負と基本線を堅持しながら、今後も多くの困難に対し、教職員の英知を結集し、乗り越えていかなければならない。

さて、1989年には登校型のコース（平日教育）を開設したが、2016年度より募集を停止し、通信制高等学校の未来を見据え、2016年度からコース制の大胆なリニューアルを行った。

この改革では、これまでのコース制の内容を変更し、平日教育コースの募集は行わず、放送教育コースにこれまでの平日教育コースの特徴を持たせつつ、放送教育コースをベースとしながら「毎日の登校もできる」態勢をとり、多様な学びができる環境を整えた教育体制へとリニューアルした。これにより、2016年度からの生徒募集は、コース制を謳わずに「東海大学付属望星高等学校（通信制）」として行うこととなった。

このことにより、通信制高等学校を目指す生徒のニーズや社会環境が多様化していることに対して、大学進学を目的とした難度の高い教育指導から、基礎学力を養成する教育指導まで、幅広い層に適応した教育環境を提供している。従来のスクーリング以外に、登校してレポート作成指導や進路指導等を受けることができるなど、大学付属の望星高校にしかできない生徒・保護者の皆様一人ひとりの希望や夢に柔軟に答え、今まで以上に将来への夢を描ける高校を目指す。

私たちは、様々な目的や事情を抱えながらも本校に学びの場を求める人々に広く門戸を開き、学園の根底に流れる「愛」と「正義」の精神、「若き日に」ではじまる四つのことば（指針）を柱とする「建学の精神」を日常の教育活動の中に取り込み、教育活動の実践に取り組んできた。今後も学園創設の原点・本校存在の意義を決して見失うことなく、教育活動に邁進していかなければならない。また、生徒自らが社会性・自主性・協調性を身につけ、自己の夢や希望を抱くことのできる教育を展開すべく、「2017年度学校運営方針」を提示する。

4. 基本方針

（1）「高校現代文明論」を中心とした教育の推進と定着

東海大学がめざす教育の基本理念は「人と社会と自然が共生する新しい文明社会の構築」である。一貫教育を推進する学園にあって、本校は広域通信制・単位制の特色を活かし、「高校現代文明論」をコアとして、学習指導・生活指導・進路指導、課外活動、道徳教育のすべてを通して「自ら考え、自ら学ぶ」態度の育成を図る。この目標達成に向けて私たちは、個々の生徒の人格形成や将来の夢の実現につながる教育を全教員で積極的に推進する。

（2）望星高校1・2年次方針

現在の放送教育コースを核とした、学校づくりが求められる。リニューアル2年目の具体 策に基づいた実践が必要不可欠である。

- ・ 1年次は、コース名を持たない。東海大学付属望星高等学校としての教育を展開する。については、

極力、放送教育コースという名称は用いない。

- ・他の通信制が必要とするサポート校等の存在を必要としないのが特徴であるので、効果的に実現するためにスクーリング以外の対応を確実に実践する。

なお、高校通信教育講座の内容など、教育の核となることは、次の放送教育コースと共通の方針である。

(3) 放送教育コース3・4年次方針

2016年度の平日教育コースの生徒募集停止に伴い、現在の放送教育コースを核とした、学校作りが求められる。リニューアルの具体策に基づいた実践が求められる。現在の通信教育講座の内容の更なる充実を図るとともに、レポート添削、スクーリングなど教育活動のすべてを活かして、多様な課題を抱える生徒の成長に努める。合わせて、柔軟な教育システム・支援を通して、自らが目標を設定し、その達成に向けた努力を継続して行う。2017年度には、大学受験により対応できる講座の拡充・精査を図るとともに、基礎力不足の生徒への対応をも考えていかなければならない。

昨年度より、静岡新美容専門学校との新しい通信教育提携が始まる。新規の提携スタイルが成功するよう慎重な対応を目指す。さらに、新たな通信教育提携の開拓にむけて、今年度は募集活動を行っていききたい。

(4) 平日教育コース3・4年次方針

今年度は、3・4年次の在籍となる。教員は卒業等十分な見通しを持って指導に当たることが重要になってくる。そのためにも、年次会の更なる充実を図り、生徒の掌握・指導に努めるとともに、学習意欲の高揚を図る。「わかる」「できる」ことを多くするとともに、学ぶ楽しさを通して自学自習・自考が出来る生徒を育成すると共に、基本的な生活習慣を身につけさせるよう、きめ細やかな指導を徹底する。また、基礎学力の定着・向上に努め、東海大学への進学者へのしっかりとした対応、他大学等を含めた幅広い進学指導をし、全体としての進学率アップを目指す。また全教員の協力体制を確立し、生徒の事故等の未然防止活動を一致団結して展開する。

(5) 技能連携校方針

本校在籍生徒の半数以上を占める連携校の教育活動を尊重するとともに、本校の担う教育の大きさを踏まえ、より一層、生徒のみならず連携校の教職員との信頼関係の継続・充実に努める。生徒の基礎学力の定着・向上を図る中で、専門科目の学習・技能習得を容易ならしめる指導にも心がけ、連携校との協力関係を深め、徹底した学習指導を実践する。

本校の安定した経営・生徒数の確保のためにも、そして学園全体の発展のためにも、丁寧な対応を行い努力していききたい。また、各技能連携校から東海大学への付属推薦生の増加を推し進められるとよい。

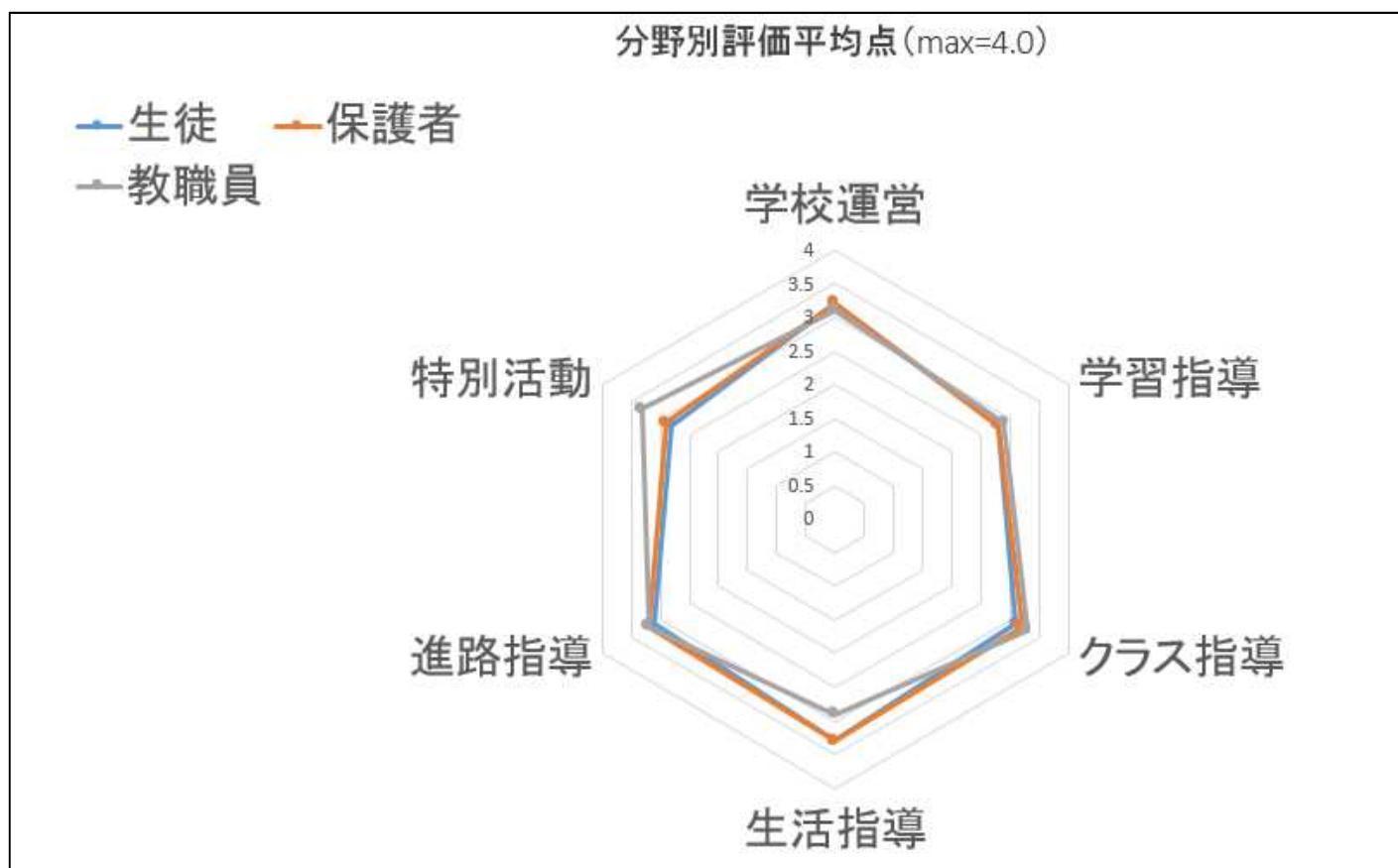
5. 重点目標

- ①生徒に対して、健全な学習環境を提供する中で、個に応じた学習指導・進路指導・生活指導等を行う。生徒の学力向上はもとより、社会性・自主性・道徳心を育成し、基本的な生活習慣を身につけ、法令順守、ルールやマナーを遵守する心を養う。本校に対する社会的評価が向上するようにしたい。
- ②日常的な声かけとともに、面接・面談（生徒、保護者、三者）等を重要視し、生徒及び保護者との信頼関係をより一層深める。また、教員独りで抱え込むことなく、上司や健康推進室との連携を密にし、様々な事情を抱える生徒や「憩いの広場」を利用する生徒等の実態を十分把握し、適切な指導・支援を行う。

- ③通信教育講座の担当者は、この講座が、本校の教育の柱であることを常に自覚するとともに、学習内容の理解度が高まる講座の制作に万全を期す。とくに本年度より、タブレット・スマホでの視聴も可能となり、いつでもどこでも、誰にでも見られる可能性があり、その内容については、各教科内で吟味して、配信するよう努力されたい。
- ④登校しての学習活動の基本である授業（スクーリング）の重要性を再確認するとともに、面接・面談等を通して、生徒の目標設定に助言し学習意欲を喚起する。また、課題の提示などにより家庭学習の習慣化を図り、継続した学習姿勢の確立を通して基礎学力の定着及び向上を実現する。学習の「集中」と「継続」、そして「自信」は本校生にとって宝となるものである。生徒自らが、楽しく生き生きと自ら進んで学習に取り組む力を育み、健やかでたくましい自立心の育成・伸長を図る。
- また、1年次では、学習等のサポートとして、年間を通じて展開するので、生徒の知的好奇心を学習成果に導く継続的な学習サポートについて、教科は、内容の充実や創意工夫に取り組み、担任や年次が、生徒の学校生活を豊かにしていくための重要な位置づけとして積極的に生徒が参加できるよう構築する。
- ⑤「国語力（読み・書き・表現等）」（新学習指導要領）の強化を図るとともに、初等中等教育部作成委員会編集の「教師のための『書き方指導の手引』」を有効に活用し、基礎学力の定着・向上につなげる学習指導を実践する。その中で、生徒の学習意欲を喚起し、通信制教育の基本でもある「自学自習・自考」を促す支援、指導を積極的に行い、学ぶ楽しみ、学ぶことでより良く変わったことを実感でき、将来の夢や希望が実現可能なものとなるようきめ細かな指導を徹底する。合わせて、自己表現力の育成・伸長に一層努める。
- ⑥クラス担任は、生徒の人格を認めた上で、生徒・保護者との緊密な信頼関係を築き、生徒のクラス・学校への帰属意識をより一層高める努力を継続して行う。
- ⑦クラス員の状況をつかみ、的確な指導をするためにも、授業のようすや休憩時のようすも巡視する。
- ⑧基本的な生活習慣を身につけ、高校生・人としてのモラル・マナー向上につながる指導を徹底する。具体的には、挨拶、マナー、遅刻・欠席、法・ルール、迷惑行為等についてであり、教員が範を示すとともに、教員一人ひとりが責任を持って指導にあたる。見て見ぬ振りをしない（放任しない）、例外を認めない、という原則で根気強く指導にあたる。
- ⑨生徒への生活指導は、教職員全員の業務であることを認識して一致して指導に当たる。
- ⑩学習指導・生活指導などの中心に、進路指導・キャリア教育があることを認識し、指導にあたる。通信制高等学校におけるキャリア教育の導入について、具体的な検討を継続して行う。
- ⑪付属校として、学園が推進する進学指導プログラムを積極的に活用するとともに、東海大学の学部・学科の内容理解に努め、付属推薦を有効的に実施する。
- ⑫生徒の進学意識を高めるためにも、早めの進路指導を行う。
- ⑬多様な生徒が在籍する中で他大学・専門学校を含めた幅広い進学指導に努める。
- ⑭生徒に対する進路指導の第一線は担任であるので、進路指導部の協力のもとに、責任をもって、進路業務に当たる。
- ⑮部及び同好会の顧問は、トラブル・事故等が起こらないよう細心の注意を払う。部員・会員を適正に把握・管理し、生徒の安全面を第一に考えながら、活動の活性化と活動成果が得られるよう指導する。
- ⑯生徒会活動に積極的に関わることによって、学習だけでは得られない人間性を身に付けさせたい。
- ⑰学園オリンピック・付属高校生のためのヨーロッパ研修・SHIPハワイ中期留学・松前重義記念基金小論

文等の学園行事等に関しては、今年度も生徒の積極的な参加を図りたい。そして、学校行事・課外活動・総合的な学習の時間などには積極的に参加するよう指導し、その成果を集約して、生徒の個性や能力の発見・伸長に努める。

6. 学校評価アンケート結果<技能連携を除く>



7. 学校自己評価－4段階評価－ <技能連携を除く>

分野	重点目標	成果と課題	評価	改善点とこれから目指すこと
学校運営	<p>学校運営方針の重点目標を实践する。</p> <p>成果を点検し、問題点の改善・改革に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営方針にある「個に応じた学習指導・進路指導・生活指導等を行う」ことについて、多くの生徒・保護者から理解を得ている。 AW (放送教育) コースおよびU (平日教育) コース2年次以上、また新学習システムによるAW1年次において、付属高校としての教育また教育環境について評価は高いが、様々な改善・改革が進んでいるので生徒・保護者への周知が十分とはいえない。 	<p>3.2</p> <p>生徒 3.2</p> <p>保護者 3.2</p> <p>教職員 3.1</p>	<p>「東海大学付属」として一貫教育を学習指導・進路指導の柱とし、通信制・単位制による学習・行事を通して人間性を高める教育を充実していく。</p> <p>また個々の生徒に応じた指導の充実のため、単位制のシステム、科目の開講や質に、改善・改革を行い、内容について、生徒・保護者に対してしっかり情報を発信していく。</p>
学習指導	<p>基礎学力の定着および向上をはかる。</p> <p>通信制教育の基本である「自学自習・自考」を促す支援、指導を積極的に行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が自ら学び習い、自ら考える力が養っていくことができるような授業 (通信教育講座や80分面接指導等) の方法や内容の工夫を行っており、概ね生徒・保護者からは理解を得られている。 学力の向上は生徒・保護者から概ね好感を得ている中で、課題への取り組みだけでなく、自主的な学びを行うように働きかけていく必要がある。 	<p>2.8</p> <p>生徒 2.8</p> <p>保護者 2.8</p> <p>教職員 2.9</p>	<p>東海大学進学を学習指導の方針の核として、基本的な知識の獲得とともに、生徒の興味や関心を大切にしながら、それぞれの基礎学力の定着をはかっていく。各教科で授業 (通信教育講座や80分面接指導等) 改善・改革、および学習サポートの具体的な取り組みを行っていく。</p>

分野	重点目標	成果と課題	評価	改善点とこれから目指すこと
年次・クラス指導	教員と生徒・保護者および生徒間の良好な信頼関係を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・保護者の多くは、本校への帰属意識をもち、教職員と生徒、生徒同士という人間関係について、良好であると感じている。 ・生徒・保護者の多くは、教員や友人が相談に応じられる環境にあると実感している。本校では、悩みや問題等を抱える生徒にカウンセラーや校医とも協力し指導を行っている。 ・多様な生徒が在籍する本校において、校内に学校として相談しやすい関係を日頃の関わりの中で築いていく必要がある。 	<p>3.2</p> <p>生徒 3.1 保護者 3.2 教職員 3.3</p>	個に応じた学習・進路指導を展開しながらも、HRや希望者が集う学校行事を通して様々な活動を行い、緩やかな集団の一員としての自覚を育む。また生徒の悩みや問題に早期に気づき、相談や助言を行うことができるように、教職員全体で対応し、相談員の配置なども進めていく。
生活指導	<p>基本的な生活習慣を確立する。</p> <p>人としてのモラル・マナーの向上に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・礼儀や挨拶、服装・髪型については、HRや授業をはじめ様々な場面で指導を行っており、生徒・保護者の意識も高く評価も概ね良好である。 ・様々な活動を通して、集団の中で、規範意識や公共心を高めていく必要がある。一方で多様な生徒の校内での居場所が求められている。 	<p>3.3</p> <p>生徒 3.3 保護者 3.3 教職員 2.9</p>	<p>多くの生徒たちは礼儀・挨拶などの基本的なことを育み、服装や髪型等についても高校生として規範意識がある。今後も生徒への声かけを、教職員全体で行い、意識の向上をはかっていく。</p> <p>個々の生徒が自立して過ごすことのできる「空間」づくりを行っていく。</p>
進路指導	進路指導の充実をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> ・単位制による履修科目の選択が適切に指導されていると、生徒・保護者は概ね感じている。 ・多様な生徒の特性をふまえた進路相談・情報提供についても概ね良好と感じている。 ・東海大学進学に向けて、1年次より進路指導部と年次が連携して計画的に指導を行い、65名が東海大学に進学している。 ・入学前学習など東海大学に接続できるプログラムを実施している中で、生徒の自己意識と取り組みを高めていく必要がある。 	<p>3.1</p> <p>生徒 3.1 保護者 3.2 教職員 3.2</p>	学習指導・生活指導・進路指導などの柱に、キャリア教育があることを教職員は認識を深め、通信制におけるキャリア教育を展開していく。また東海大学との一貫教育の強みを活かして、様々な活動を通して考える力を養い、個々の生徒がしっかりした将来設計をすることができるようにサポートしていく。
特別指導	校外活動・生徒会活動・部活動に関わることで人間性を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ・指定された登校日には、出席すべき日数は少ないが、多くの生徒がスクーリング登校日の学校生活にきちんと取り組んでいた。 ・希望者が参加する校外行事や委員会や部活動などを有効に利用していると、多くの生徒・保護者は感じているので、通信制として限られた登校日数条件の下でも生徒が意欲的に活動できる場を設定していくことが必要である。 	<p>2.9</p> <p>生徒 2.8 保護者 2.9 教職員 3.3</p>	生徒自ら取り組むこと・自己達成感・集団生活など、人間性を育む場面となる校外学習活動や行事の改善・改革を行っていく。

望星ガイド

生徒・保護者配布資料

1年次用望星ガイド(2017年3月作成)

より抜粋



広域通信制・単位制



東海大学付属望星高等学校

在学中 保存

望星ガイド【抜粋】 目次

1. 学園の一貫教育	◇建学の精神 ◇高校現代文明論	
2. 本校の概要	◇教育方針 ◇特徴 ◇あゆみ	
3. クラス一覧・学籍番号		
4. 教育課程（カリキュラム）表	(1)教育課程表 ……………抜粋資料 ◇学習の流れ ◇必修科目 (2)総合的な学習の時間 (3)特別講座 (4)学外併修	ページ
5. 各コースの学習方法	(1)コアシステム (2)学習サポート (3)高校通信教育講座の受講(視聴) <視聴の手順> ……………抜粋資料 (4)レポートの提出方法 ◇レポートにつけるもの ◇レポートの折り方 ……………抜粋資料	ページ ページ
6. 受講(履修)登録		
7. 単位認定と成績	◇単位認定の条件 ◇評定の基準 ◇100点法による算出 ◇5段階評定◇各科目の添削指導と面接指導時間数の規定	
8. 進級と卒業	◇進級と年次上げ ◇最終学期 ◇卒業の条件 ◇高等学校卒業程度認定試験の合格科目についての単位認定	
9. 成績の通知	◇成績通知書 ◇修得単位一覧・個人票 ◇個人学習状況一覧表 ……………抜粋資料	ページ
10. インターネットによる成績の閲覧	◇閲覧できる情報◇利用申請手順 ◇パスワードの管理 ……………抜粋資料	ページ
11. 学籍の変更・奨学金など	◇留学・海外渡航 ◇休学と復学 ◇奨学金 ◇退学・再入学 ◇転学 ◇退学 ◇所得税の勤労学生控除	
12. 学園行事	◇学園オリンピック◇学園が行う海外研修 ◇松前重義建学記念小論文 ……………抜粋資料	ページ
13. 生徒心得	◇学校生活について ◇校舎・施設の利用について ◇学校閉鎖の日 ……………抜粋資料	ページ
14. 進路指導・東海大学付属推薦入学	◇進路決定までの注意 ◇進路関係の資料公開 ◇付属推薦入学 ◇主な進路指導の日程	
15. 図書室の利用		
16. 健康管理室の利用		
17. 教育相談	◇オープンルーム ◇心の交流会 ◇予約なしの教育相談	
18. 憩いの広場	◇利用に関する詳細・申し込みに関する注意・利用日程	
19. 個人情報の取り扱いについて		
20. 荒天時や交通機関の遅延等における対応について		
21. 事務室業務の案内について	◇事務室の受付時間 ◇証明書の発行など ◇学費の納入◇学割の発行 ◇生徒証	
22. 建学の歌・校歌		
23. 資料	◇日課表◇望星メール◇生徒会会則◇後援会会則◇検査結果報告書◇治癒証明書 ◇ 歯科検診結果報告書	

4. 教育課程（カリキュラム）

教育課程とは、学習する教育内容の系列のことで、その内容は学習指導要領(文科省)に基づいて学校ごとに作成されています。本校に在籍する生徒は、本校の教育課程表から科目を選び、学習します。

- ◇ 単 位…各科目の学習量を表した数値です。全日制課程の高校で、週1時間(50分)を1年間学習した量を1単位としますが、通信制課程の高校ではそれに見合った学習量で定めています。標準単位とは、学習指導要領で定められた単位数です。実施単位は本校での単位数を表します。
- ◇ 必修科目…卒業までに必ず履修しなければならない科目です。
- ◇ 分割科目…二つの学期にまたがる科目です。①と②の両方を履修します(②から履修も可能)。
- ◇ 学習の流れ…<段階的な履修> 例えば「II」のついた科目は、同じ科目名の「I」の履修後に学習する。

(1) 教育課程表

開 講 科 目		単 位 数			
教科	科 目 名	標準単位	実施単位	1年次	
				春学期	秋学期
現代文明論	高校現代文明論	—	1~2	1	1
国語	国語総合 ◆	4	4	①2	②2
	国語表現 ◆	3	4		
	現代文A	2	2		
	現代文B ◆	4	4		
	古典A	2	2		
	古典B ◆	4	4		
地理歴史	世界史A	2	2	2	2
	世界史B ◆	4	4	①2	②2
	日本史A	2	2	2	2
	日本史B ◆	4	4	①2	②2
	地理B ◆	4	4	①2	②2
公民	現代社会	2	2	2	2
	倫理	2	2	2	2
	政治・経済	2	2	2	2
	数学I ◆	3	4	①2	②2
	数学II ◆	4	4		
	数学III ◆	5	5		
	数学活用	2	2		
	数学A	2	2	2	2
	数学B	2	2		
	物理基礎 ※	2	2	2	2
	化学基礎 ※	2	2	2	2
	生物基礎 ※	2	2	2	2
	地学基礎 ※	2	2	2	2
	物理 ◆	4	4		
	化学 ◆	4	4		
	生物 ◆	4	4		
保健体育	体育	7~8	7~12	2	2
	保健	2	2	2	2
芸術	音楽I	2	2	2	2
	美術I	2	2	2	2
	書道I	2	2	2	2
	コミュニケーション英語I ◆	3	4	①2	②2
	コミュニケーション英語II ◆	4	4		
	コミュニケーション英語III ◆	4	4		
	英語表現I	2	2	2	2
	英語会話	2	2		
家庭	家庭基礎	2	2	2	2
情報	社会と情報	2	2	2	2
特別講座	音楽鑑賞A		1		1
	音楽鑑賞B		1		1
学校開講科目	演習・研究科目筆		1	1	1
	課題研究		※	※	※
総合的な学習の時間		3~6	3~6	1~2	1~2

・◆印：分割科目（2つの学期にまたがる科目、①は前半部分・②は後半部分の内容。一部科目で①、

・1単位演習科目は、重複履修可（最大2単位まで）

・1単位研究科目は、重複履修可

【学習の流れ】<段階的な履修がある科目> ○は必修科目

教科	1年次で履修できる科目	2年次以上で履修できる科目
国語	○国語総合	現代文A、あるいは現代文B 古典A、あるいは古典B 国語表現、○国語総合(1年次と同じ)
数学	○数学I 数学A、数学活用	数学II → 数学III 数学B 数学A、数学活用、○数学I(1年次と同じ)
英語	○コミュニケーション英語I 英語表現I	コミュニケーション英語II → コミュニケーション英語III 英語会話、英語表現I、○コミュニケーション英語I(1年次と同じ)
理科	○物理基礎 ○化学基礎 ○生物基礎	物理 化学 生物 ○物理基礎、○化学基礎、○生物基礎(1年次と同じ)

【必修科目】

高等学校では、卒業までに必ず履修しなければならない科目が教科ごとに定められています。その科目を必修科目といいます。必修科目の履修単位数は、**標準単位数**を下回らないものとされています。

履修単位数には、評定が「1」の単位数も含まれます(ただし修得単位数には含まれません)。

教科	文科省の設定	東海大学への付属推薦入学を希望する生徒
現代文明論	高校現代文明論(1単位以上修得)	{学園必修}
国語	国語総合(4)	■古典Bを履修することが望ましい。
地理歴史	世界史A(2)・世界史B(4)から1科目、並びに日本史A(2)・日本史B(4)地理A(2)・地理B(4)から1科目【計2科目】	■文系進学志望者は、世界史B(4)を履修することが望ましい。さらに進学先に応じて日本史B(4)、地理B(4)を履修することが望ましい。
公民	現代社会(2)1科目、または倫理(2)と政治・経済(2)の2科目	
数学	数学I(3)	■数学Iと併せて数学Aも履修し、引き続き数学IIまで履修することが望ましい。(理系進学者は、数学IIと併せて数学Bさらに数学IIIまで履修すること)
理科	物理基礎(2)・化学基礎(2)・生物基礎(2)・地学基礎(2)のうちから計3科目 または、科学と人間生活(2)と物理基礎(2)・化学基礎(2)・生物基礎(2)・地学基礎(2)のうちから1科目 【計2科目】	■少なくとも物理・化学・生物のいずれか1科目を履修すること。
保健体育	体育(7)、保健(2)	
芸術	音楽I(2)・美術I(2)・書道I(2)・工芸I(2)から1科目	■美術学・デザイン学課程希望の場合は美術Iを、音楽学課程希望の場合は音楽Iを履修することが望ましい
外国語	コミュニケーション英語I(3)	■コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語IIを履修すること(コミュニケーション英語IIIも履修することが望ましい)。
家庭	家庭基礎(2)または家庭総合(4)	
情報	社会と情報(2)	
特別講座	本校が独自に開設した教科：必修科目はない。卒業単位に認められるのは、20単位まで	
総合的な学習の時間(3~6)		

5. 学習方法

本校で単位修得に関わる学習は、「高校通信教育講座（以下通信講座と呼びます）」・「報告課題（以下レポートと呼びます）」・「面接指導（以下スクーリングと呼びます）」が柱となっています。これを“コアシステム”と呼びます。～中略～ スクーリングのための登校日は各科目の合格に必要なスクーリング回数よりも余裕をもった時間（科目によって異なりますが、1.5倍から3倍の時間数）を設定しています。すべてに出席できるように計画することが本校の生徒としての基本姿勢です。

(1) (2) 省略

(3) 通信講座の視聴に関して一部抜粋

高校通信教育講座の受講（視聴）手順3

2) 履修中の教科名と科目名、規定単位が表示されます。受講（視聴）したい科目をクリックしてください。


学籍情報 単位修得状況 **学習状況** パスワード変更

学習状況

2016年度 春学期 履修科目
科目名をクリックすると学習状況を表示します。

教科名	科目名	規定単位
国語	現代文B①	2
地理歴史	世界史A⑤	2
地理歴史	地理B①	
数学	数学I①	2

受講したい科目をクリック

3) 受講（視聴）したい週のプレイボタン  をクリックしてください。

学籍情報 単位修得状況 **学習状況** パスワード変更

学習状況

2016年度 春学期 履修科目
【社会と情報】 開講：放送教育コース／

レポート(添削指導)・高校通信教育講座

週(回)	配信日	通信講座	動画			
第1週	2017/01/20	ガイダンス				
学習区分	回	学習日(締切日)	学習内容	通信講座週(回) / 配信日		
正レポ1	01	16/04/27	個人の責任・情報の信憑性	第2週 16/10/01	第3週 16/10/01	16
正レポ2	02	16/05/11	知的財産権・個人情報	第4週 16/10/01	第5週 16/10/01	16
正レポ3	03	16/05/25	アナログとデジタル・情報の表し方①	第6週 16/10/01	第7週 16/10/01	16

受講（視聴）したい週のプレイボタンをクリック

(4) レポートの提出方法

郵送か持参…いずれの場合も**添削カードと返送票**をつけて提出

(a) 郵送の場合 (2017年度4月現在の送料です)

封筒の宛名のわきに「第四種 **東京都認可通信教育**」と書き開封とします。

郵送料…100グラムまで15円 (100g増すごとに10円増。1kgまで)

◆一度に5~6通は15円で送れます。

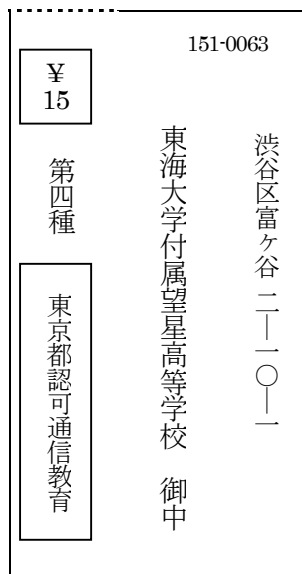
(b) 学校に持参する場合【封筒は不要】

職員室前の「レポート箱」に入れます。(夜間は玄関前のポストに投函)

受付日：16時30分までに到着分は当日。それ以降は翌学校業務日。

開封 (第4種扱い)

↓ 頭の一部をカット



【提出用の封筒】

★ 事務室で販売
(1セット100円)
*市販の封筒でも可

★レポート返却の際
に送られた“窓空
き封筒”は使用し
ないこと

*バーコードが二つ並ぶようにとじる (太字)

レポートにつけるもの

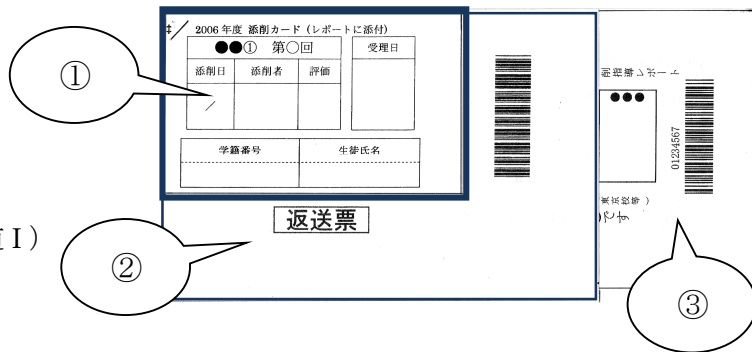
- ◎ 作成したレポートに次のものをつけてください。
 - (1) 科目の**添削カード** (色別) ……学籍番号・氏名を記入すること。
 - (2) **返送票** (住所・氏名) ……4枚から1枚を切り離すこと。
- ◎ レポートの左上に合わせ、**レポート**・**返送票**・**添削カード**をステープラでとめてください。
 - (1) 国語 (縦書き) のレポート……とめる位置は“右上”です。
 - (2) 両面印刷のレポート……“表面”にとめてください。
- ◎ レポート (A3サイズ) を二つに折り、さらに**返送票**の切り目に合わせて三つに折ってください。【《レポートの折り方》参照】
- ◎ 国語表現・美術・書道の作品は、科目担当の指示に従ってください。

《レポートのとじ方》

- ① 一番上： 添削カード
- ② 二番目： 返送票
- ③ 一番下： レポート

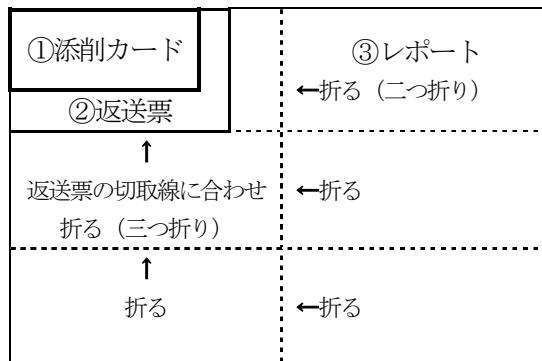
◆作品の場合 (国語表現・美術I・書道I)

- ① 一番上： 添削カード
- ② 二番目： 返送票
- ③ 三番目： 作品提出票
- ④ 一番下： レポート



《レポートの折り方》

- ◎ **返送票**：次のレポートにも再利用してください。
- ◎ 返送された**窓空き封筒**は、学校のリサイクルボックスで回収します。



9. 成績の通知

学期ごとに「成績通知書」を配付します。その都度各自の成績を確認してください。また、その学期までに履修した科目や修得した単位数も「修得単位一覧・個人票」で通知しますので、それまでの学習状況と次学期の履修科目を確認してください。

各学期の途中にも、その時点までの学習状況をお知らせします。生徒は常に自分の学習状況を把握して、単位修得につなげてください。

成績通知書

◎科目ごとに下記の内容が記載されています（終業式の日配付）。

- ・ スクーリング出欠状況
- ・ レポートの合格回数
- ・ 評定と修得単位数

修得単位一覧・個人票

◎ 単位修得状況および科目の評定が記載されています（これまで履修した全科目の成績。転・編入生は前在籍校の分も含む）。

◎ 必修科目の履修状況、修得単位数を確認してください。

個人学習状況一覧表

◎定期的に生徒に配布します。

◎科目ごとに下記の内容が記載されます。

- ・ レポートの受理日（学校に16:30までに届いたものが、その日の「受付日」となります）
- ・ レポートの評点（14頁参照）
- ・ スクーリングの出席状況

【注】受理日のみで評点欄が空欄の場合・・・まだ添削されていない

スクーリング出席時数・・・「1～2」の記載は出席した時間数、「0」は欠席を表しています。

テスト（定期試験）・・・「*」は定期試験を行う科目、「1」は受験済、「0」は未受験。

「空欄」・・・定期試験を行わない科目

〈 例 〉

20◇◇年度 春学期 個人学習状況一覧表

Wクラス 3年次 1組 14W1001 望星 高子

(出力日 20◇◇/06/18)

教科	科目	レポート提出状況（添削指導状況）						第9回 評点	合格 回数	評点 平均	学 習 状 況	スクーリング出席時数 (面接指導状況)										初 別 異 議	期末試験		評 定	修 得 単 位 数		
		第1回		第2回		第3回						第9回		上段：日曜/下段：水曜					他					出 欠			評 点	
		評 点	受 理 日 返 却 日	評 点	受 理 日 返 却 日	評 点	受 理 日 返 却 日					評 点	受 理 日 返 却 日	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回		第 9 回					
国語	現代文B①	5	04/25 05/19	5	05/09 05/19	5	05/23 05/24	6	5.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	出	80	5	2
地理歴史	日本史A⑤	5	04/25 04/26	5	05/09 05/14	5	05/23 05/30	6	5.0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	出	29	3	2
地理歴史	地理B①	5	04/25 05/11	5	05/10 05/19	5	05/23 05/30	6	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	出	89	5	2
数学	数学Ⅲ①	4	04/25 04/28	5	05/09 05/13	4	05/17 05/20	5	07/05 07/06	9	4.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	出	42	3	3
理科	生物①	5	04/25 05/10	5	05/10 05/24	5	05/23 05/29	6	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	出	98	5	2
保健体育	体育①	5	05/23 06/01	5	07/05 07/14			2	5.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	-	5	2		
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ①	4	04/25 05/02	5	05/10 05/16	5	05/23 05/29	6	4.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	出	60	3	2
総合学習	総合学習・自然から学ぶ	合	05/27 06/27	合	06/27 08/02	合	07/15 09/06	3	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	-	合	1	
特別活動	HR									1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	-			

10. インターネットによる成績の閲覧

本校のホームページの『在校生ポータルサイト』からは、各自が履修している「高校通信教育講座の視聴」や各自の「学籍情報」、「単位修得状況」、「学習状況」を確認することができます。このサービスを利用するには、高校通教育講座の受講（視聴） p 1 1 の手順に従ってログインしてください。



閲覧できる情報

- ① 学籍情報
在籍履歴（各学期のクラス・年次・組・担任）他住所氏名
- ② 単位修得状況
教科名、科目名、評定、履修時期、修得単位等
- ③ 学習状況
添削課題レポートの受取日・返却日・評価等、スクーリングの出席時数

※パスワードの変更は定期的に行ってください。他人にパスワードを知られると個人情報や成績をのぞき見されてしまいます。気を付けましょう。パスワードの変更は、「パスワード変更」タブをクリックしてください。

パスワード変更

初期パスワードを異なるパスワードに変更してください。

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(確認用)

初期パスワードではない、現在使用しているパスワードを入力

新しいパスワードの入力する。忘れないようにしましょう。

新しいパスワードの確認入力

12. 学園行事

学園の付属高等学校・中等部に所属する生徒が、各部門で競い合い、交流をはかるため、毎年「学園オリンピック」をはじめとしたさまざまな活動を、東海大学における教育活動の一貫として開催しています。

学園オリンピック

- 【国語部門】 テキスト講読、作品講評、創作会議、俳句講座、吟行、句の会、創作等。
- 【数学部門】 数学の色々な分野の講義、演習、グループによる自由研究・発表等。
- 【理科部門】 物理・化学・生物・地学の4分野の体験型学習（実験・実習）を行う。
- 【英語部門】 今、自分たちができることを英語で学び、考え、最終日の英語によるプレゼンテーションにチャレンジする。
- 【芸術(造形)部門】 デッサン、デザイン表現、美術館見学、造形表現の4課題。
- 【芸術(音楽)部門】 事前練習、音楽コンクール、交響楽団による公開レッスン、セミナー。
- 【知的財産部門】 「夢を形にしよう」という目標のもと、参加者全員のプレゼンテーション、「パテント」コンテストに応募できる準備・発表、審査・講評・表彰。
- 【ディベート部門】 講座(ディベートの基本等)、セミナー(ディベート練習)、グループ毎に情報収集・作戦会議、ディベート予選、テスト(論述式)、ディベート決勝。
- 【スポーツ大会】 柔道、剣道、陸上競技、卓球、サッカー等の各種目を学校対抗で競う。

◆文化部門は、1次審査に合格した高校生を対象として、夏季セミナーを開催しています。この文化部門のセミナーで優秀な成績をおさめた生徒には、東海大学に特別に推薦されることもあります。応募を希望する生徒は、参加要項をよく読んで、事前に担任に相談してください。

◆スポーツ大会は、運動部の生徒が出場します。

学園が行う海外研修

学園が実施する海外研修には、下記のものがあります。

いずれも、参加には事前審査がありますので、応募の前に注意してください。

(1) SHIP ハワイ中期留学（東海大学に推薦合格している高3生が対象です）

【研修期間】 毎年1月初旬から2月下旬まで（約52日間）

【研修機関】 ハワイ東海インターナショナルカレッジ（ハワイ）

※テキスト、講義はすべて英語です。課題も英文で作成します。

(2) ヨーロッパ研修旅行

【研修期間】 毎年12月中旬から下旬まで（約10日間）

【研修機関】 デンマーク、ドイツ、オーストリア、フランスなど

※ 募集定員に達しない場合は、実施しません。

松前重義建学記念小論文

- ◎ 学校法人東海大学50周年を記念し創設者松前重義博士が掲げた建学の理想を未来へ継承発展させていくための人材育成を図るものです。
- ◎ 応募論文の中から松前重義の博士の建学の理念に啓発された思想を培う想像力豊かな作品を中心に審査され最優秀、優秀賞など入選者には奨学金が交付されます。

13. 生徒心得

充実した学校生活がおくれるようお互いに協力し合い、他人や近隣に迷惑をかけないようにしましょう。また、一人ひとりが望星高校の生徒であることを自覚して責任ある行動をしましょう。

学校生活について

- ◎ 入校は原則として朝8時から午後5時までとします。(部活動等の場合は顧問の指示に従ってください)
- ◎ 高校生としての服装を心がけて、動きやすい靴で登校してください。
- ◎ スクーリング時間中は、携帯電話・スマートフォンの使用や飲食は禁止。マナー向上に心がけて下さい。また着帽も原則禁止です。
- ◎ 自動車・バイク・自転車による通学は禁止です。
- ◎ 学習の場である学校には、生徒証、筆記具、教科書、ノートなどを必ず持参してください。学校に不要なものは持参しない。
- ◎ 貴重品類の自己管理を徹底すること。落とし物をした場合、また落とし物を拾得した場合は職員室に届けてください(半年以上経過した拾得物は処分します)。
- ◎ 高校生として相応しくない場所への出入りは禁止します。特に、未成年者は、帰宅時間や外出先などを、保護者に告げ、自らの所在を明らかにしてください。
- ◎ 学校の内外を問わず、何かの事件に関わった時は、直ちに家庭と学校に連絡してください。
- ◎ 喫煙・飲酒をはじめ暴力行為、金銭の貸借、不正行為など違反に対しては、退学を含む強い指導を行います。(喫煙は、成人でも登校時は禁煙)。

校舎施設の利用について

- ◎ 校舎は共有施設です。大切に使い、汚した時はきちんと清掃してください。
- ◎ 環境の美化に努め、放課後などには校舎内外の清掃活動に取り組みましょう。ゴミは分別した上で片づけてください。
- ◎ 図書館での飲食を禁止します。教室内で飲食できる時間は、昼食時間のみです。その他の時間は、チャットホールあるいは裏庭オープンデッキを利用することができます。
- ◎ チャットホールの給湯器は自由に使用できます。
- ◎ 施設・備品などを破損・汚染した場合は実費弁償となります。担任へ速やかに報告してください。

2017年度【秋学期】

10月			11月			12月					
日	曜	登校	校務行事等 予定	日	曜	登校	校務行事等 予定	日	曜	登校	校務行事等 予定
1	日	休日		1	水	休日		1	金	S 4	
2	月		通信講座第1週(10/2-6)	2	木	休日		2	土	AW	AW1年U保護者会(9:30-12:30)・2年以上AW保護者会(13:00-16:30)/学園全体説明会(1年保護者11:30-12:30)
3	火			3	金	休日	文化の日	3	日	AW	Aスクーリング第5回
4	水	入試		4	土		10:00心の交流会	4	月	S7	通信講座第10週(12/4-8)・第4回レボ+締切週
5	木			5	日	A W	Aスクーリング第3回	5	火	S6	
6	金			6	月	S3	通信講座第6週(11/6-10)・第2回レボ+締切週	6	水	AW	Wスクーリング第5回
7	土	休日	付属推薦入学候補者説明会②	7	火	S3		7	木	S 5	
8	日	A W	A始業式・スクーリング第1回	8	水	AW	Wスクーリング第3回	8	金	S 5	
9	月	休日	通信講座第2週(10/9-13) 体育の日	9	木	AWU	学園高大連携総合試験(3・4年次)	9	土		危機管理講習会
10	火			10	金			10	日	休日	
11	水	AW	W始業式・スクーリング第1回	11	土	休日	農業体験④(脱穀)	11	月	S8	通信講座第11週(12/11-12/15)
12	木	S1		12	日	休日		12	火	S7	
13	金			13	月	S4	通信講座第7週(11/13-17)	13	水	休日	
14	土	休日	農業体験③(稲刈り)	14	火			14	木	S6	
15	日	休日	望星の森⑤	15	水	休日		15	金	S6	
16	月	S1	通信講座第3週(10/16-20)	16	木			16	土		
17	火	S1		17	金			17	日	休日	
18	水	A W	高大連携総合試験の模擬試験	18	土		10:00秋季進路説明会	18	月	S9	通信講座第12週(12/18-12/22)・第5回レボ+締切週
19	木	S2		19	日	A W	Aスクーリング第4回	19	火		
20	金	S1		20	月	S5	通信講座第8週(11/20-24)・第3回レボ+締切週	20	水		
21	土			21	火	S4		21	木		
22	日	A W	Aスクーリング第2回	22	水	AW	Wスクーリング第4回	22	金	AW	
23	月	S2	通信講座第4週(10/23-27)・第1回レボ+締切週	23	木	休日	勤労感謝の日	23	土	休日	天皇誕生日
24	火	S2		24	金	S 3		24	日	休日	
25	水	A W	Wスクーリング第2回	25	土	入試		25	月	日直	通信講座第13週(12/25-12/29)
26	木	S3		26	日	休日	望星の森⑥	26	火	日直	
27	金	S2		27	月	S6	通信講座第9週(11/27-12/1)	27	水	日直	
28	土		文化祭準備日	28	火	S5		28	木	日直	
29	日	A W	文化祭	29	水	休日		29	金		年末年始休暇12/29-1/5
30	月	休日	通信講座第5週(10/30-11/3)	30	木	S4		30	土		
31	火	休日						31	日	休日	

S1~10(サポート学習日) 17AW 月曜:英語/火曜:国語/木曜:数学 16AW 月曜:数学/火曜:英語/木曜:国語

1月 (2018年)				2月 (2018年)				3月 (2018年)			
日	曜	登校	校務行事等 予定	日	曜	登校	校務行事等 予定	日	曜	登校	校務行事等 予定
1	月		元日 通信講座第14週 (1/1-1/5)	1	木	S10		1	木		
2	火		望星高校校舎閉鎖期間 12/29 01/05	2	金	AW	AW追試験	2	金		
3	水			3	土	休日		3	土		
4	木			4	日	休日		4	日	AW	10:30 AW春季卒業証書授与式(講堂)
5	金			5	月		通信講座第19週 (2/5-2/9)	5	月	休日	
6	土			6	火			6	火		
7	日	A6	Aスクーリング第6回	7	水	休日		7	水	AW	9:30 W終業式 10:30 受講指導
8	月	休日	通信講座第15週-16週-17週同時配信(1/8-1/12)-第6回レポート締切週	8	木			8	木	入試	
9	火	S8		9	金			9	金	AW	
10	水	W6	Wスクーリング第6回	10	土	入試		10	土		
11	木	S7		11	日	休み		11	日	AW	9:30 A終業式 10:30 受講指導
12	金	S7		12	月	休み	通信講座第20週 (2/12-2/16) 建国記念の日	12	月	休日	
13	土		農業体験⑤(餅つき)	13	火			13	火		
14	日	休日		14	水		冬季 野外 教室 2/14 2/16	14	水		
15	月	S10	通信講座第15週 16週17週同時配信中	15	木			15	木		
16	火	S9		16	金			16	金		
17	水	休日		17	土			17	土	休日	
18	木	S8		18	日	休日	望星の森①	18	日	休日	
19	金	S8		19	月			19	月	休日	春分の日
20	土	休日		20	火	AW	校内模範(1・2年次)	20	火		
21	日	AW	Aスクーリング第7回及び期末試験①	21	水	AW	AW履修ガイダンス(1年10時、13時2・3・4年)	21	水	入試	
22	月	入試	通信講座第15週 16週17週同時配信中	22	木	AW	AW三者面談①(終日)	22	木	1日	10:00春入試④決裁/入試発送業務/高校現代文明論推進委員会
23	火	S10		23	金	AW	AW三者面談②(終日)	23	金	1日	10:00職員会議②/大掃除(13:30帯科、14:30分掌、15:30室、16:00年次、16:30個人)
24	水	AW	Wスクーリング第7回及び期末試験①	24	土	AW	AW三者面談③(終日)	24	土	休日	職会②
25	木	S9		25	日	休日		25	日	休日	
26	金	休日		26	月			26	月	日直	
27	土	休日		27	火	入試		27	火	日直	
28	日	AW	Aスクーリング第8回及び期末試験②	28	水			28	水	日直	
29	月	S10	通信講座第18週 (1/30-2/3)					29	木	日直	
30	火							30	金	日直	
31	水	AW	Wスクーリング第8回及び期末試験②					31	土	日直	

春学期 面接指導日 時間割 第1回

	4月9日 (日)	4月12日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	始業式 ホームルーム	始業式 ホームルーム
	<p>★表の見方 科目名 実施回/全実施回数(必要時間数) 例: 地理B①1/3(1)→面接指導全3回中の1回目、必要時間数1時間 数学Ⅲ①1/3(2)→面接指導全3回中の1回目、必要時間数2時間 物理①2/6(4)→面接指導全3回中の1回目(2時間連続)、必要時間数4時間</p>	
2時間目 10:30 ~ 11:20	C英語 I 2/6 (4) 英語表現 2/6 (4) 化学① 2/6 (4) 家庭基礎E 2/6 (2) 社会と情報E 2/6 (4) 世界史 A E 1/3 (1)	C英語 I 2/6 (4) 英語表現 2/6 (4) 化学① 2/6 (4) 家庭基礎E 2/6 (2) 社会と情報E 2/6 (4) 世界史 A E 1/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	C英語 I 2/6 (4) 英語表現 2/6 (4) 化学① 2/6 (4) 家庭基礎E 2/6 (2) 社会と情報E 2/6 (4) 日本史 A E 1/3 (1)	C英語 I 2/6 (4) 英語表現 2/6 (4) 化学① 2/6 (4) 家庭基礎E 2/6 (2) 社会と情報E 2/6 (4) 日本史 A E 1/3 (1)
昼休み		
4時間目 13:00 ~ 13:50	国語総合① 1/3 (1) 数学Ⅱ① 1/3 (1) 現代文B① 1/3 (1)	国語総合① 1/3 (1) 数学Ⅱ① 1/3 (1) 現代文B① 1/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	音楽 I 2/6 (4) 美術 I 2/6 (4) 書道 I 2/6 (4) 家庭基礎A 2/6 (2) 物理① 2/6 (4) 生物① 2/6 (4) C英語Ⅱ① 2/6 (4) 日本史B 1/3 (1)	音楽 I 2/6 (4) 美術 I 2/6 (4) 書道 I 2/6 (4) 家庭基礎A 2/6 (2) 物理① 2/6 (4) 生物① 2/6 (4) C英語Ⅱ① 2/6 (4) 日本史B 1/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	音楽 I 2/6 (4) 美術 I 2/6 (4) 書道 I 2/6 (4) 家庭基礎A 2/6 (2) 物理① 2/6 (4) 生物① 2/6 (4) C英語Ⅱ① 2/6 (4) 数学A 1/3 (1)	音楽 I 2/6 (4) 美術 I 2/6 (4) 書道 I 2/6 (4) 家庭基礎A 2/6 (2) 物理① 2/6 (4) 生物① 2/6 (4) C英語Ⅱ① 2/6 (4) 数学A 1/3 (1)

春学期 面接指導日 時間割 第2回

	4月23日 (日)	4月26日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	物理基礎 2/6 (4) 化学基礎 2/6 (4) 生物基礎 2/6 (4) C英語Ⅲ① 2/6 (4) 日本史A S 1/3 (1) 数学B 1/3 (1)	物理基礎 2/6 (4) 化学基礎 2/6 (4) 生物基礎 2/6 (4) C英語Ⅲ① 2/6 (4) 日本史A S 1/3 (1) 数学B 1/3 (1)
2時間目 10:30 ~ 11:20	物理基礎 2/6 (4) 化学基礎 2/6 (4) 生物基礎 2/6 (4) C英語Ⅲ① 2/6 (4) 世界史A S 1/3 (1) 数学活用 1/3 (1)	物理基礎 2/6 (4) 化学基礎 2/6 (4) 生物基礎 2/6 (4) C英語Ⅲ① 2/6 (4) 世界史A S 1/3 (1) 数学活用 1/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	HR	HR
昼休み		
4時間目 13:00 ~ 13:50	現代社会 1/3 (1) 保健 1/3 (1) 古典B① 1/3 (1) 地理B① 1/3 (1)	現代社会 1/3 (1) 保健 1/3 (1) 古典B① 1/3 (1) 地理B① 1/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	体育 2/6 (4) 社会と情報P 2/6 (4) 音楽鑑賞B 2/6 (2) 国語表現 1/3 (1)	体育 2/6 (4) 社会と情報P 2/6 (4) 音楽鑑賞B 2/6 (2) 国語表現 1/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	体育 2/6 (4) 社会と情報P 2/6 (2) 音楽鑑賞B 2/6 (4)	体育 2/6 (4) 社会と情報P 2/6 (2) 音楽鑑賞B 2/6 (4)

春学期 面接指導日 時間割 第3回

	5月14日 (日)	5月17日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	数学Ⅰ① 1/3 (1) 世界史B① 1/3 (1) 現代文A 1/3 (1) 数学Ⅲ① 1/3 (2)	数学Ⅰ① 1/3 (1) 世界史B① 1/3 (1) 現代文A 1/3 (1) 数学Ⅲ① 1/3 (2)
2時間目 10:30 ~ 11:20	総合 フードデザイン 1/3 (1) 総合 問題解決 1/3 (1) 総合 パズルで数学 1/3 (1) 高校現代文明論① 1/3 (1)	総合 フードデザイン 1/3 (1) 総合 問題解決 1/3 (1) 総合 パズルで数学 1/3 (1) 高校現代文明論① 1/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	HR	HR
昼休み		
4時間目 13:00 ~ 13:50	国語総合① 2/3 (1) 数学Ⅱ① 2/3 (1) 現代文B① 2/3 (1)	国語総合① 2/3 (1) 数学Ⅱ① 2/3 (1) 現代文B① 2/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	音楽Ⅰ 4/6 (4) 美術Ⅰ 4/6 (4) 書道Ⅰ 4/6 (4) 家庭基礎A 4/6 (2) 物理① 4/6 (4) 生物① 4/6 (4) C英語Ⅱ① 4/6 (4) 日本史B 2/3 (1)	音楽Ⅰ 4/6 (4) 美術Ⅰ 4/6 (4) 書道Ⅰ 4/6 (4) 家庭基礎A 4/6 (2) 物理① 4/6 (4) 生物① 4/6 (4) C英語Ⅱ① 4/6 (4) 日本史B 2/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	音楽Ⅰ 4/6 (4) 美術Ⅰ 4/6 (4) 書道Ⅰ 4/6 (4) 家庭基礎A 4/6 (2) 物理① 4/6 (4) 生物① 4/6 (4) C英語Ⅱ① 4/6 (4) 数学A 2/3 (1)	音楽Ⅰ 4/6 (4) 美術Ⅰ 4/6 (4) 書道Ⅰ 4/6 (4) 家庭基礎A 4/6 (2) 物理① 4/6 (4) 生物① 4/6 (4) C英語Ⅱ① 4/6 (4) 数学A 2/3 (1)

春学期 面接指導日 時間割 第4回

	6月4日 (日)	6月7日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	C英語 I 4/6 (4) 英語表現 4/6 (4) 化学① 4/6 (4) 家庭基礎 E 4/6 (2) 社会と情報 E 4/6 (4) 世界史 A E 2/3 (1)	C英語 I 4/6 (4) 英語表現 4/6 (4) 化学① 4/6 (4) 家庭基礎 E 4/6 (2) 社会と情報 E 4/6 (4) 世界史 A E 2/3 (1)
2時間目 10:30 ~ 11:20	C英語 I 4/6 (4) 英語表現 4/6 (4) 化学① 4/6 (4) 家庭基礎 E 4/6 (2) 社会と情報 E 4/6 (4) 日本史 A E 2/3 (1)	C英語 I 4/6 (4) 英語表現 4/6 (4) 化学① 4/6 (4) 家庭基礎 E 4/6 (2) 社会と情報 E 4/6 (4) 日本史 A E 2/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	HR	HR
昼休み		
4時間目 13:00 ~ 13:50	現代社会 2/3 (1) 保健 2/3 (1) 古典B① 2/3 (1) 地理B① 2/3 (1)	現代社会 2/3 (1) 保健 2/3 (1) 古典B① 2/3 (1) 地理B① 2/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	音楽 I 6/6 (4) 美術 I 6/6 (4) 書道 I 6/6 (4) 家庭基礎 A 6/6 (2) 物理① 6/6 (4) 生物① 6/6 (4) C英語 II① 6/6 (4) 日本史 B 3/3 (1)	音楽 I 6/6 (4) 美術 I 6/6 (4) 書道 I 6/6 (4) 家庭基礎 A 6/6 (2) 物理① 6/6 (4) 生物① 6/6 (4) C英語 II① 6/6 (4) 日本史 B 3/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	音楽 I 6/6 (4) 美術 I 6/6 (4) 書道 I 6/6 (4) 家庭基礎 A 6/6 (2) 物理① 6/6 (4) 生物① 6/6 (4) C英語 II① 6/6 (4) 数学 A 3/3 (1)	音楽 I 6/6 (4) 美術 I 6/6 (4) 書道 I 6/6 (4) 家庭基礎 A 6/6 (2) 物理① 6/6 (4) 生物① 6/6 (4) C英語 II① 6/6 (4) 数学 A 3/3 (1)

春学期 面接指導日 時間割 第5回

	6月18日 (日)	6月21日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	C英語 I 6/6 (4) 英語表現 6/6 (4) 化学① 6/6 (4) 家庭基礎 E 6/6 (2) 社会と情報 E 6/6 (4) 世界史 A E 3/3 (1)	C英語 I 6/6 (4) 英語表現 6/6 (4) 化学① 6/6 (4) 家庭基礎 E 6/6 (2) 社会と情報 E 6/6 (4) 世界史 A E 3/3 (1)
2時間目 10:30 ~ 11:20	C英語 I 6/6 (4) 英語表現 6/6 (4) 化学① 6/6 (4) 家庭基礎 E 6/6 (2) 社会と情報 E 6/6 (4) 日本史 A E 3/3 (1)	C英語 I 6/6 (4) 英語表現 6/6 (4) 化学① 6/6 (4) 家庭基礎 E 6/6 (2) 社会と情報 E 6/6 (4) 日本史 A E 3/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	HR	HR
昼休み		
4時間目 13:00 ~ 13:50	数学 I ① 2/3 (1) 世界史 B ① 2/3 (1) 現代文 A 2/3 (1) 数学 III ① 2/3 (2)	数学 I ① 2/3 (1) 世界史 B ① 2/3 (1) 現代文 A 2/3 (1) 数学 III ① 2/3 (2)
5時間目 14:00 ~ 14:50	物理基礎 4/6 (4) 化学基礎 4/6 (4) 生物基礎 4/6 (4) C英語 III ① 4/6 (4) 日本史 A S 2/3 (1) 数学 B 2/3 (1)	物理基礎 4/6 (4) 化学基礎 4/6 (4) 生物基礎 4/6 (4) C英語 III ① 4/6 (4) 日本史 A S 2/3 (1) 数学 B 2/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	物理基礎 4/6 (4) 化学基礎 4/6 (4) 生物基礎 4/6 (4) C英語 III ① 4/6 (4) 世界史 A S 2/3 (1) 数学活用 2/3 (1)	物理基礎 4/6 (4) 化学基礎 4/6 (4) 生物基礎 4/6 (4) C英語 III ① 4/6 (4) 世界史 A S 2/3 (1) 数学活用 2/3 (1)

春学期 面接指導日 時間割 第6回

	7月16日 (日)	7月19日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	物理基礎 6/6 (4) 化学基礎 6/6 (4) 生物基礎 6/6 (4) C英語Ⅲ① 6/6 (4) 日本史A S 3/3 (1) 数学B 3/3 (1)	物理基礎 6/6 (4) 化学基礎 6/6 (4) 生物基礎 6/6 (4) C英語Ⅲ① 6/6 (4) 日本史A S 3/3 (1) 数学B 3/3 (1)
2時間目 10:30 ~ 11:20	物理基礎 6/6 (4) 化学基礎 6/6 (4) 生物基礎 6/6 (4) C英語Ⅲ① 6/6 (4) 世界史A S 3/3 (1) 数学活用 3/3 (1)	物理基礎 6/6 (4) 化学基礎 6/6 (4) 生物基礎 6/6 (4) C英語Ⅲ① 6/6 (4) 世界史A S 3/3 (1) 数学活用 3/3 (1)
3時間目 11:30 ~ 12:20	HR	HR
昼休み SHR		
4時間目 13:00 ~ 13:50	総合 フードデザイン 2/3 (1) 総合 問題解決 2/3 (1) 総合 パズルで数学 2/3 (1) 高校現代文明論① 2/3 (1)	総合 フードデザイン 2/3 (1) 総合 問題解決 2/3 (1) 総合 パズルで数学 2/3 (1) 高校現代文明論① 2/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	体育 4/6 (4) 社会と情報P 4/6 (4) 音楽鑑賞B 4/6 (2) 国語表現 2/3 (1)	体育 4/6 (4) 社会と情報P 4/6 (4) 音楽鑑賞B 4/6 (2) 国語表現 2/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	体育 4/6 (4) 社会と情報P 4/6 (4) 音楽鑑賞B 4/6 (2)	体育 4/6 (4) 社会と情報P 4/6 (4) 音楽鑑賞B 4/6 (2)

春学期 面接指導日 時間割 第7回

	8月27日 (日)	8月30日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20 期末試験	音楽 I 家庭基礎A 物理① 生物① C英語 II① 日本史B① 数学A	音楽 I 家庭基礎A 物理① 生物① C英語 II① 日本史B① 数学A
2時間目 10:30 ~ 11:20 期末試験	物理基礎 化学基礎 生物基礎 英語 III① 日本史A S 数学B 世界史A S 数学活用	物理基礎 化学基礎 生物基礎 英語 III① 日本史A S 数学B 世界史A S 数学活用
3時間目 11:30 ~ 12:20 期末試験	C英語 I① 英語表現 化学① 家庭基礎E 世界史A E 日本史A E	C英語 I① 英語表現 化学① 家庭基礎E 世界史A E 日本史A E
昼休み SHR		
4時間目 13:00 ~ 13:50	国語総合① 3/3 (1) 数学 II① 3/3 (1) 現代文 B① 3/3 (1)	国語総合① 3/3 (1) 数学 II① 3/3 (1) 現代文 B① 3/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	現代社会 3/3 (1) 保健 3/3 (1) 古典 B① 3/3 (1) 地理 B① 3/3 (1)	現代社会 3/3 (1) 保健 3/3 (1) 古典 B① 3/3 (1) 地理 B① 3/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	数学 I① 3/3 (1) 世界史 B① 3/3 (1) 現代文 A 3/3 (1) 数学 III① 3/3 (2)	数学 I① 3/3 (1) 世界史 B① 3/3 (1) 現代文 A 3/3 (1) 数学 III① 3/3 (2)

春学期 面接指導日 時間割 第8回

	9月3日 (日)	9月6日 (水)
	全年次	全年次
1時間目 9:30 ~ 10:20	現代社会 保健 古典B① 地理B①	現代社会 保健 古典B① 地理B①
2時間目 10:30 ~ 11:20	国語総合① 数学Ⅱ① 現代文B①	国語総合① 数学Ⅱ① 現代文B①
3時間目 11:30 ~ 12:20	数学Ⅰ① 世界史B① 現代文A 数学Ⅲ①	数学Ⅰ① 世界史B① 現代文A 数学Ⅲ①
昼休み SHR		
4時間目 13:00 ~ 13:50	総合 フードデザイン 3/3 (1) 総合 問題解決 3/3 (1) 総合 パズルで数学 3/3 (1) 高校現代文明論① 3/3 (1)	総合 フードデザイン 3/3 (1) 総合 問題解決 3/3 (1) 総合 パズルで数学 3/3 (1) 高校現代文明論① 3/3 (1)
5時間目 14:00 ~ 14:50	体育 6/6 (4) 社会と情報P 6/6 (4) 音楽鑑賞B 6/6 (2) 国語表現 3/3 (1)	体育 6/6 (4) 社会と情報P 6/6 (4) 音楽鑑賞B 6/6 (2) 国語表現 3/3 (1)
6時間目 15:00 ~ 15:50	体育 6/6 (4) 社会と情報P 6/6 (4) 音楽鑑賞B 6/6 (2)	体育 6/6 (4) 社会と情報P 6/6 (4) 音楽鑑賞B 6/6 (2)

各科目のスクーリング実施時間数・レポート締切・テストの実施について

類	科目	単位数	スクーリング		出題者	出題数	レポート										テスト ○あり			
			実施時間数	ボーダーライン			レポート提出(受付)締切日													
							4月	5月		6月		7月		8月						
															※Ⅴ					
1	国語総合①	2	1+1+1	[1]	石綿 泰之	6	26		11	24		7		21		5				○
	数学Ⅱ①	2	1+1+1	[1]	福田 尚久	6	24	8		22		6	19				3			○
	現代文B①	2	1+1+1	[1]	阿部 光夫	6	26		11	24		7		21		5				○
2	現代社会	2	1+1+1	[1]	名和 優子	6	28			12	26		9		23		7			○
	保健	2	1+1+1	[1]	大嶋 輝也	6	28			12	26		9		23		7			○
	地理B①	2	1+1+1	[1]	緑川 孝浩	6	28			12	26		9		23		7			○
	古典B①	2	1+1+1	[1]	斎藤 陽一	6	25	9		23		6	20				4			○
3	数学Ⅰ①	2	1+1+1	[1]	島村 麻希	6	24	8		22		6	19				3			○
	世界史B①	2	1+1+1	[1]	宮崎 泰次	6	28			12	26		9		23		7			○
	現代文A	2	1+1+1	[1]	斎藤 陽一	6	25	9		23		6	20				4			○
	数学Ⅲ①	3	1+1+1	[2]	米倉 真一	9	24	8	15	22	29	5	12	19			3			○
10	総合(通信型)	1	1+1+1	[1]	学習予定表参照	3				12							7			—
	現代文明論①	1	1+1+1	[1]	名和 優子	3				12							7			—
4	物理基礎	2	2+2+2	[4]	山下 佳男	6	27			11	25		8		22		6			○
	化学基礎	2	2+2+2	[4]	武政 晃弘	6	27			11	25		8		22		6			○
	生物基礎	2	2+2+2	[4]	興水 健太	6	27			11	25		8		22		6			○
	世界史A S	2	1+1+1	[1]	田村 基成	6	24	8		22		6	19				3			○
	日本史A S	2	1+1+1	[1]	北田 邦夫	6	25	9		23		6	20				4			○
	数学活用	2	1+1+1	[1]	前川 (高橋)	6	24	8		22		6	19				3			○
	数学 B	2	1+1+1	[1]	古江 昭	6	24	8		22		6	19				3			○
	英語Ⅲ①	2	2+2+2	[4]	大谷 光夫	6	25	9		23		6	20				4			○
5	体育①	2	2+2+2	[4]	澤田久見子	2				26							7			—
	社会と情報	2	2+2+2	[4]	飯塚 浩	6	26		11	24		7		21		5				—
	音楽鑑賞B	1	2+2+2	[2]	佐々木優子	3		8			31			29						—
	国語表現E①	2	1+1+1	[1]	中津 敦司	6	26		11	24		7		21		5				—
6	音楽Ⅰ	2	2+2+2	[4]	佐々木優子	6	26		11	24		7		21		5				○
	美術Ⅰ	2	2+2+2	[4]	種田 直孝	6	21		12	24			17	28			14			—
	書道Ⅰ①	1	2+2+2	[4]	栃木 郁子	3	19			24			14							—
	家庭基礎	2	2+2+2	[2]	武内 美月	6	26		11	24		7		21		5				○
	物理①	2	2+2+2	[4]	山下 佳男	6	27		11	25		8		22		6				○
	生物①	2	2+2+2	[4]	土方 西紀	6	27		11	25		8		22		6				○
	日本史B①	2	1+1+1	[1]	北田 邦夫	6	28		12	26		9		23		7				○
	英語Ⅱ①	2	2+2+2	[4]	長澤 貫	6	25	9		23		6	20				4			○
	数学 A	2	1+1+1	[1]	古江 昭	6	24	8		22		6	19				3			○
7	英語Ⅰ①	2	2+2+2	[4]	高倉 洋子	6	25	9		23		6	20				4			○
	英語表現Ⅰ	2	2+2+2	[4]	佐藤やよい	6	25	9		23		6	20				4			○
	化学①	2	2+2+2	[4]	渡辺 礼子	6	27		11	25		8		22		6				○
	世界史A E	2	1+1+1	[1]	田村 基成	6	24	8		22		6	19				3			○
	日本史A E	2	1+1+1	[1]	北田 邦夫	6	25	9		23		6	20				4			○
	家庭基礎E	2	2+2+2	[2]	武内 美月	6	26		11	24		7		21		5				○
	社会と情報E	2	2+2+2	[4]	飯塚 浩	6	26		11	24		7		21		5				—

その他の科目、国語演習・数学演習・英語演習(2年次以上各1単位)は始業式登校日、理科・社会研修等はスクーリング指定日にオリエンテーションを行います。学校誌「すばる」、望星メール、「校舎入口掲示」、「HR」で提示します。

※Ⅰ.「1+1+1」は学期中に1時間のスクーリングを3回、「2+2+2」は学期中に2時間続きのスクーリングを3回を行います。

※Ⅱ.ボーダーラインとは、合格に最低必要なスクーリング時間を表しています。[1]は1時間、[4]は4時間を表します。

※Ⅲ.出題数とは、定期的に提出するレポートの回数を表します。1回のレポートは、A3表裏の1枚のレポートになっています。

※Ⅳ.①レポートは、締切日までに余裕をもって提出をしましょう。(添削カード、個人・科目バーコード(レポートと返送票)は必ず添付すること。)

②レポートはバーコードで受理します。16:30までの提出が当日、それ以後は翌日(祝・休講日の場合はその翌日)の受付です。

③(返却されたレポートは、必ず学期末まで保管し、テスト(学期末試験)に備えて随時復習をしておきましょう。)

※Ⅴ.「○」がしてある科目は試験があります。「—」の科目は試験がありません。

学習計画表

年度	学期	科目		担当
2017	春	数学Ⅱ①	単位数 2	福田 尚久
指導目標 公式に具体的な数字を代入した計算が出来ること。公式を使っているいろいろな問題が解ける。関数のグラフが正確に画けること。グラフを使っているいろいろな問題が解けること				
高校通信講座	あり・なし	講座数：全20回	教科書	東京書籍 新数学Ⅱ
スクーリング	全3時間・3回	合格時間数1時間	教材	なし
レポート	全 6枚	合格枚数 6枚	数学Ⅱの標準単位：4単位	
期末試験	あり	講座数：全20回	〈 数学Ⅱ①+数学Ⅱ② 〉	

○シラバス 授業進度表

回	配信 日付	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/10	入門編 (数について)	第1回 4月24日	第1回 4/9 (日) 4/12 (水) 3乗の展開式を導き公式として覚える。具体的な数字を代入して求める練習をする。たとえば $(3x - 4y)^3$ を公式を使って求める。 $a^3 \pm b^3$ の因数分解を紹介し具体的な数字を与えて因数分解の練習をする。たとえば $8x^3 - 27y^3$ を公式を使って因数分解する。パスカルの三角形を説明し具体的な数字で展開をする。たとえば $(2x - 3y)^4$ をパスカルの三角形で練習する。パスカルの三角形での欠点を指摘させその欠点を補ったのが2項定理であることを説明する。そのとき、組み合わせの C の記号の説明をする。具体的な数字で練習する。たとえば $(x - 2y)^6$ で練習をする。
2	4/10	整式・分数式の計算		
3	4/17	複素数・2次方程式		
4	4/24	解と係数の関係・整式の除法	第2回 5月8日	第2回 5/14 (日) 5/17 (水) 2回目のレポートで間違いやすいところの説明。整式の割り算を具体的に解説する。たとえば、 $(3x^3 - 2x + 8) \div (x - 2)$ の説明。剰余の定理、因数定理を使った問題の解説。割り算をするとき組立除法で計算をするように指示し組立除法を教える。角度を回転で定義し、 360° より大きい角やマイナスの角を定義する。また三角関数を定義するとき座標で定義し 390° のサイン、コサイン、タンジェントの値を求める。また弧度法の定義をする。
5	5/1	因数定理・高次方程式		
6	5/8	一般角と三角関数	第3回 5月22日	第3回 8/27 (日) 8/30 (水) 6回目のレポートで平面上の座標において内分点、外分点、重心の座標を求めさせる練習をする。直線の方程式を求める練習をする。たとえば2点を通る直線の方程式を求める。また1点を通って傾きがいくつの直線の方程式を求める。 円の方程式を導く。公式として覚えさせ、公式を使って具体的に円の方程式を求める。 試験対策としてサインのグラフとコサインのグラフを画く。そして加法定理を使って 75° や 15° の三角比の値を求めてみる。
7	5/15	三角関数の相互関係と弧度法		
8	5/22	三角関数のグラフ ($\sin \theta$ 、 $\cos \theta$)	第4回 6月6日	
9	5/29	三角関数のグラフ ($\tan \theta$)・三角方程式		
10	6/5	加法定理とその応用	第5回 6月29日	
11	6/12	直線上の点の座標		
12	6/19	平面上の点の座標・直線の方程式	第6回 7月3日	
13	6/26	円の方程式		
14	7/3	円と直線の共有点		
15	7/10	等式不等式の証明		
16	7/10	期末テストについて (事務連絡)		
17	7/10	期末テストについて		
18	8/21	春学期のまとめ	期末試験 9/3 (日)、9/6 (水) ※スクーリング・期末試験は、(日)(水)は、それぞれ登校クラスごと実施。	
19	8/28	数学雑談1 (数学の特徴について)		
20	9/4	数学雑談2 (π について)		

レポート添削 例: 化学①

2. <イオン結合とイオン結晶>

(1) 次の表は各陽イオンと陰イオンからできるイオン結晶についてまとめたものである。次の表の空欄を埋めて、表を完成させよ。

陽イオン \ 陰イオン	ナトリウムイオン Na^+	銅(II)イオン Cu^{2+}	鉄(III)イオン Fe^{3+}	アンモニウムイオン NH_4^+
塩化物イオン Cl^-	塩化ナトリウム NaCl	塩化銅(II) CuCl_2	塩化鉄(III) FeCl_3	塩化アンモニウム NH_4Cl
水酸化物イオン OH^-	水酸化ナトリウム NaOH	水酸化銅(II) $\text{Cu}(\text{OH})_2$	水酸化鉄(III) $\text{Fe}(\text{OH})_3$	
酸化物イオン O^{2-}	酸化ナトリウム Na_2O	酸化銅(II) CuO	酸化鉄(III) Fe_2O_3	
硫酸イオン SO_4^{2-}	硫酸ナトリウム Na_2SO_4	硫酸銅(II) CuSO_4	硫酸鉄(III) $\text{Fe}_2(\text{SO}_4)_3$	硫酸アンモニウム $(\text{NH}_4)_2\text{SO}_4$
リン酸イオン PO_4^{3-}	リン酸ナトリウム Na_3PO_4	リン酸銅(II) $\text{Cu}_3(\text{PO}_4)_2$	リン酸鉄(III) FePO_4	リン酸アンモニウム $(\text{NH}_4)_3\text{PO}_4$

(2) 次の文章中の()に適する語句を直接書き入れよ。

イオンからなる物質には固体が多く、構成粒子が三次元的に規則正しく配列している固体を(結晶)という。そのうち、陽イオンと陰イオンが相互に(静電気力)(クーロン力)によって(イオン結合)してできた結晶は(イオン結晶)という。イオン結晶でできている化合物では正の電荷の量と負の電荷の量が(等しく)、結晶全体では電気的に(中性)になっている。

イオン結晶は、イオン間に働くイオン結合が強いため、一般に融点が(高く)、(硬く)、外部から力が加わると割れやすくなる。またイオン結晶は電気を(通さない)が、これに熱を加えて(融解)したり、これを水に(溶解)させて水溶液にすると、結晶中のイオン間の(静電気力)が切れ、それぞれのイオンが自由に(動く)ようになり、電気を(導く)ことができる。物質がイオンに分かれることを(電離)といい、水に溶けて電離する物質を(電解質)、水に溶けても電離しない物質を(非電解質)という。非電解質の水溶液は、電気を導かない。

結晶中の構成粒子の規則正しい配列構造を(結晶格子)という。

銅イオンには銅(I)イオンと銅(II)イオンが
鉄イオンには鉄(II)イオンと鉄(III)イオンが
存在し得る。そのため、どちらのイオンが明記され
ない場合は、(I)と(II)
のどちらか
書き添えよう

同録P.364
参照

通信講座
教科書P.9
同録P.364
P.374
参照

硬い

硬い
結晶中の構成粒子の規則正しい配列構造を(結晶格子)という。



単位格子中の
イオン数
 $\text{Cl}^- \times 8 + \frac{1}{2} \times 6 = 4$ 個
 $\text{Na}^+ \times 4$

